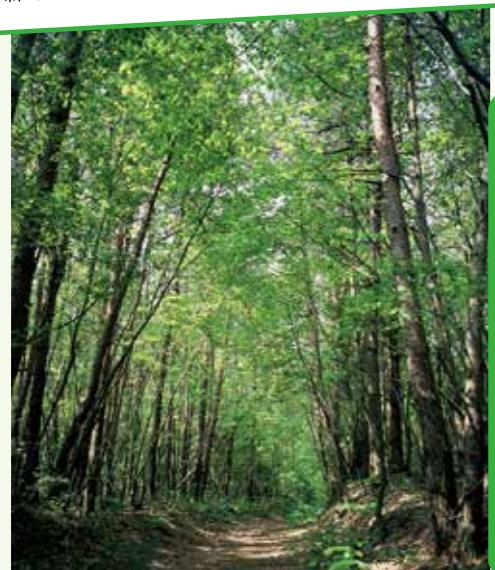


自然派エコツ一体験！

雄大な軽井沢の自然を楽しむエコツーリズム
軽井沢の大自然の魅力！
雄大な自然と標高1,000メートルの織り成す風土
様々な哺乳類や動植物が多く生息、生育している軽井沢の北側は国指定浅間鳥獣保護区や上信越高原国立公園に指定されています。
「日本三大野鳥生息地」の一つと呼ばれ、国内で4つしかない国設の野鳥の森「国設 軽井沢野鳥の森」があります。



軽井沢エコツーリズムは観光業者のみならず、多様な分野の人々が携わり連携することにより自然環境や歴史文化など、軽井沢の魅力を観光客に伝え、その価値や大切さが理解され、それらの保全につながることを目指していく仕組みを推進しています。



歴史文化エコツ一体験！

軽井沢の色濃い歴史と文化を知るエコツーリズム
軽井沢の歴史と文化の魅力！

日本文化と西洋文化が交わる歴史の交差点

軽井沢は江戸時代から多くの旅人を受け入れてきました。江戸へ、京へと行き交う人々で浅間寝腰の三宿は賑わいました。追分宿西側にある「分去れ」は、中山道と日本海側に向かう北国街道の分岐点で、江戸時代の道標や建造物が残されています。やがて時代は明治に入り、外国人宣教師やその家族から避暑地として注目され、他の地域にはない独特の別荘建築等が築かれてきました。美しく清澄な自然と冷涼な気候を「屋根のない病院」とたたえ、その文化は今も守り続け息づいています。

観光

Tourguide

多様化する観光客のニーズに対応するため、ガイドと利用者の相談により、モデルコース以外のコースを設定することができます。観光スポットはもちろん、隠れた名所もご案内します。軽井沢通のガイドが心をこめてご案内しています。



歴史

History



しなの追分馬子唄道中
中山道と北国街道の分岐点であった追分宿は、旅籠71軒、茶屋18軒等があり、3宿の中でもっとも賑わう町でした。当時を偲ばせる江戸時代の大名行列をモチーフにした祭り「しなの追分馬子唄道中」は毎年7月下旬に開催されています。

生き物

Wildlife

軽井沢には多種多様な生き物が生息しています。中でも人とクマとの共存をめざす取り組みや、自然の不思議に出会えるネイチャーツアーなども体験できます。



自然の恵



大地

Geographical

軽井沢独自の地形が生み出す滝や湖は四季を通して楽しませてくれる大地の恵です。

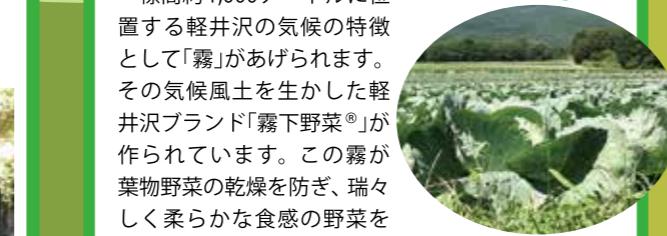
穏やかな水面に新緑・紅葉が映り込んだ雲場池、滝が屏風の様に広がる様は大地の芸術とも言える姿を見せてくれる白糸の滝、ハイキングにも丁度いいコースなどの設定もあります。水の音や小鳥の囀りは日々の疲れを自然と癒してくれます。



気候

Climate

軽井沢の野菜は格別！
fresh and tasty
軽井沢の気候の特徴として「霧」があげられます。その気候風土を生かした軽井沢ブランド「霧下野菜®」が作られています。この霧が葉物野菜の乾燥を防ぎ、瑞々しく柔らかな食感の野菜を育みます。軽井沢の自然が育む恵みは心もお腹も大満足間違いなし！



風土

Culture

暮らし

Living

国際色豊かな伝統行事

町内に点在する多数の教会は国際都市ならではの風景です。歴史的にも価値が高い建造物は軽井沢の特色となり、人々の生活に受け入れられて今に息づいています。避暑地「軽井沢」を見出した宣教師A・C・ショー並びに国際親善文化観光都市の基盤を築いてきた先人たちを称え、その精神の継承を願い、毎年8月1日に「軽井沢ショーエ祭」として実施しています。



人々の営み

産業

Industry

軽井沢彌



明治の別荘建築以降、外国人の別荘が増えるにつれて洋式家具や調度品の需要が増え、日光彌の職人2人が始めた工芸品です。その魅力と伝統技法は今でも受け継がれ購入することも可能です。



文化

Culture

旧三笠ホテル

国指定重要文化財

国内に現存する唯一の木造純西洋式ホテルで、設計・施工まで全て明治時代の日本人の手で造られています。夏には音楽などのイベントも行われています。



スポーツ

Sports

軽井沢はその気候・立地からテニス・ゴルフ・スケートなどのスポーツ文化の発祥地としても有名です。



夏・冬2度のオリンピック競技会場として世界の人々が集いました。風越公園エリアには様々な競技が楽しめる施設があり、カーリングを体験することもできます。